貸 借 対 照 表

調査票区分 5

貝畑学園

学校法人名

(令和4年3月31日 単位:円)

_												_									年3月			
			資	į	産	の	部					_1	負債	責	•純資産	()	基ス	金	及	び繰	越収.	支差額	預) (——	D部
		科		目				金	È	額					科			B				金	割	Į
	固	定	資		産	(a)		4	877	180	002		固		定	負	l	債	,	(c)		651	830	802
	有	形	固	定	資	産		3	882	004	858		(1) -	長期借入金	金						650	000	000
		(1) 土	地					1	321	893	394	内内		!) =	学校債									
		(2) 建	物					2	409	524	023		(3	() -	長期未払金	金								
	内訳	(3) 構	築	物								訳		.) ;	退職給与	引当	金					1	830	802
		(4) 教 [·]	育研究	5月根	幾器備	i品			126	594	889		(5	(i)	その他 ((1)(2)(3)(4)以	以外 (の固	定負債	責)					
内		(5) その((1)(以外の	有形固	定資産)			23	992	552		流		動	負		債		(d)		768	416	803
	特	Ē :	定	道	Ž	産							(1) 5	短期借入金	金								
	内	(1) 退	職給与	子引当	当特定	資産							(2	:) -	一年以内(賞還	予	定学	校債	Ę				
訳	訳	(2) その ((1))他 以外の	特定資	資産)							内	(3	;) <u>=</u>	手形債務									
	そ	その他の固定資産						995	175	144	訳	(4	.) =	未払金							1	601	100	
		(1) 有	西証券	\$					983	456	300		(5	i) ī	前受金							720	856	400
	内	(2) 収	益事業	美元ノ	金								(6	i) (その他 ((1)(2)(3)(4)(!	5)以	外の	流動負	負債)		45	959	303
	訳	(3) 長	期貸付	士金									(]	되元	負 債 定負債 (c		計流	(e 動負·		(d))	-	1 420	247	605
		(4) その((1)()他 (2)(3)以	外のそ	の他の[固定資産)			11	718	844			麦	基本		金	: ((f)		(3 064	615	977
	流	動	資		産	(b)		1	453	050	274		(1) 3	第1号基本	金2					(3 064	615	977
	(1)	現金預:	金						73	618	362	内	(2	()	第2号基本	金z								
内	(2)	未収入:	金							637	900	訳	(3) [第3号基本	金								
	(3)	短期貸	付金					1	375	626	685		(4	زُ (.	第4号基本	金2								
訳	(4)	有価証	——— 券										Í	繰	越収	支	差	額	(g)		1 845	366	694
	(5)	その他 ((1)(2)(3)(4)以外	の流重	协資産)				3	167	327		꽢	年	度繰越収	支	 套額	į			-	1 845	366	694
		合 固定資産(a) 十流	計 動資	_			6	330	230	276	1	負債	計	合 (e)+基本金			計(越収を			(330	230	276

※純資産の部の合計は、基本金(f)と繰越収支差額(g)の合計のため、省略しています。

資金収支計算書(収入の部)

調査票区分 2

	_	两型水产37 =
法 人 等 名		整 理 番 号
貝畑学園		
1		

Α

1 327 079 615

収入の部合計



資金収支計算書(支出の部)

調査票区分 3

	<u></u>	网盘杂色为 0
法 人 等 名		整 理 番 号
貝畑学園 貝畑学園		
~/-·		

느					(令和3年4月1日~令和4年3月31日 単位:円)					
		_ ^	00	0	Y00	(※学校名を記入)	(※学校名を記入)			
		区 分	総	計	学校法人部門	専門学校 岡山ビジネスカレッジ	専門学校 岡山ビューティモード			
а	人	件費支出	437	275 794	94 109 487	270 798 595	72 367 712			
	(1)	教員人件費支出	292	013 283		229 499 794	62 513 489			
	内	本 務 教 員	233	883 555		183 875 906	50 007 649			
	訳	(うち所定福利費)	35	523 296		28 082 104	7 441 192			
内	<u>п</u> (兼 務 教 員	58	129 728		45 623 888	12 505 840			
	(2)	職員人件費支出	127	089 511	93 186 487	28 798 801	5 104 223			
	内	本 務 職 員	125	209 511	91 306 487	28 798 801	5 104 223			
	-n	(うち所定福利費)	20	939 296	14 592 944	5 414 849	931 503			
訳	۵N	兼務職員	1	880 000	1 880 000					
	(3)	役員報酬支出								
	(4)	退職金支出	18	173 000	923 000	12 500 000	4 750 000			
	(5)	その他 ((1)(2)(3)(4)以外の支出)								
b	教育	育研究(管理)経費支出	462	872 566	133 549 480	239 479 285	89 843 801			
c	借.	入金等利息支出	2	511 780	2 511 780					
d	借。	入金等返済支出	130	000 000		130 000 000				
е	施	設関係支出	175	554 643		158 617 643	16 937 000			
	(1)	土地支出								
内	(2)	建物支出	175	554 643		158 617 643	16 937 000			
訳		構築物支出								
	(4)	その他 ((1)(2)(3)以外の支出)								
f	設値	⋕関係支出	43	168 943	227 900	41 402 998	1 538 045			
内	(1)	教育研究用機器備品支出	40	895 277		39 523 112	1 372 165			
訳	(2)	図書支出		2 376		2 376				
	(3)	その他 ((1)(2)以外の支出)	2	271 290	227 900	1 877 510	165 880			
g		計	1 251	383 726	230 398 647	840 298 521	180 686 558			
h	資	産運用支出		0						
i	その	の他の支出	3	700 919						
ز	資金	企支出調整勘定	Δ 1	623 392	├	については特に記入する	<u>必要はありません。</u>			
k	翌:	年度繰越支払資金	73	618 362						
支	出	の部合計 A	1 327	079 615	J					
(その	収 支 差 額 D他の法人・個人のみ)								

事業団使用欄 (記入不要) 法人番号

事業活動収支計算書

調査票区分 4

	学	校	法	人	名	
貝畑学園						

整 理 番 号

(令和3年4月1日~令和4年3月31日 単位:円)

TOO 専門学校 専門学校 専門学校 同山ビジネスカレッジ 同山ビューティモ 同山ビジネスカレッジ 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日					(令和3年4月1日~令和4年3月31日 년				
## 学校法人部門 岡山ビジネスカルッジ 岡山ビューティモ				000	Y00		(※学校名を記入)		
(2) 手動料			区 分 [総計	学校法人部門		専門学校 岡山ビューティモード		
(3) 寄付金			(1) 学生生徒等納付金	864 850 630		578 689 630	286 161 000		
(4) 陸常要等補助金 52 571 119 932 000 32 500 363 19 138 形 (5) 付随事業収入 21 076 763 21 076 763 (6) 地収入 17 252 113 10 376 037 4 446 578 2 429 8 38 229 249 56 384 800 621 437 469 310 406 10 人件費 419 102 794 93 186 487 258 298 595 67 617 支 2 3 物育研究性學》 602 086 278 133 549 480 351 511 937 117 024 (7.5 大師 前 年 大藤			(2) 手数料	8 478 624		5 800 898	2 677 726		
部 (3) 付除事業収入 21 076 763 21 076 763 (6) 建収入 17 252 113 10 376 037 4 446 578 2 429		収	(3) 寄付金	24 000 000	24 000 000				
数		S O	(4) 経常費等補助金	52 571 119	932 000	32 500 363	19 138 756		
10			(5) 付随事業収入	21 076 763	21 076 763				
10	教育		(6) 雑収入	17 252 113	10 376 037	4 446 578	2 429 498		
10	活	L	a 教育活動収入計	988 229 249	56 384 800	621 437 469	310 406 980		
支支 日本	虭収		(1) 人件費	419 102 794	93 186 487	258 298 595	67 617 712		
139 203 712	支	支	(2) 教育研究(管理)経費	602 086 278	133 549 480	351 511 937	117 024 861		
□ 数 育活動文出計 1 021 189 072 226 735 967 609 810 532 184 642 c 数 育活動収入計 △ 32 959 823 △ 170 351 167 11 626 937 125 764 12 5			(つち、畝・曲・音・利・経)	139 263 712		112 082 652	27 181 060		
c 教育活動収支差額		部	(3) 徴収不能額等						
(a 教育活動文出計) 公型 中国				1 021 189 072	226 735 967	609 810 532	184 642 573		
(2) その他の教育活動外収入計			a 教育活動収入計 -	△ 32 959 823	△ 170 351 167	11 626 937	125 764 407		
数		収	(1) 受取利息•配当金	30 013 659	30 013 659				
大き	拗	人の	(2) その他の教育活動外収入						
(2) その他の教育活動外支出計	教育	部	d 教育活動外収入計	30 013 659	30 013 659	0	0		
(2) その他の教育活動外支出計	活動	支		2 511 780	2 511 780				
収 部 e 教育活動外支出計 2 511 780 2 511 780 0		Щ	1 (2) そ(1) (11) (1) 数 台 古町外 支出 📗						
「教育活動外収入計一 e 教育活動外収入計一 e 教育活動外支出計 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27 501 879 27	収支			2 511 780	2 511 780	0	0		
収		f (d 教育活動外収入計 一	27 501 879	27 501 879				
(うち寄付金)			(1) 資産売却差額	41 269		41 269			
(うち補助金) (うち補助金) (うち補助金) (ま特別収入計 521 269 480 000 41 269 (ま特別収入計 50 000 50 000 (ま特別収入計 1 618 206 125 764 (ま存別収入計 1 845 366 694 (ま存別収支差額 1 845 366 694 (ま存別収支料収支差額 1 845 366 694 (ま存別収支料収支差額 1 845 366 694 (ま存別収支料収支料収支料収支料収支料収支料収支料収支料収支料収支料収支料収支料収支料収		収	(2) その他の特別収入	480 000	480 000				
特別		ᇫ	(うち寄付金)	480 000	480 000				
V 支	杜	如							
V 支	別		g 特別収入計	521 269	480 000	41 269	0		
② その他の特別支出 50 000 50 000 市特別支出計 50 000 50 000 市特別収支差額	収	支	(1) 資産処分差額						
部 h 特別支出計 50 000 50 000 50 000	ľ	ш	1 (2) を(1) † (1) 特別 支出	50 000		50 000			
j基本金組入前当年度収支差額 (c+f+i) △4986675 △142369288 11618206 125764 k基本金組入額合計 当年度収支差額 (j+k) △4986675 △142369288 11618206 125764 m前年度繰越収支差額 n基本金取崩額 o翌年度繰越収支差額 1850353369 1845366694 事業団使用欄 (配入不要) 法人番号				50 000		50 000	0		
(c+f+i) 公4980673 公142309288 11618206 125764 k基本金組入額合計 公4986675 公142369288 11618206 125764 m前年度繰越収支差額 1850353369 n基本金取崩額 事業団使用欄(記入不要)法人番号 ・翌年度繰越収支差額 1845366694				471 269	480 000	△ 8 731			
□ 当年度収支差額 (j + k) △ 4 986 675 △ 142 369 288 11 618 206 125 764 m 前年度繰越収支差額 1 850 353 369 n 基本金取崩額 事業団使用欄 (配入不要) 法人番号	j ;	-		△ 4 986 675	△ 142 369 288	11 618 206	125 764 407		
(j + k) △ 4 986 675 △ 142 369 288 11 618 206 125 764 m 前年度繰越収支差額 1 850 353 369 n 基本金取崩額 事業団使用欄(記入不要) 法人番号	k	基	本金組入額合計						
m 前年度繰越収支差額 1 850 353 369 n 基本金取崩額 事業団使用欄 (記入不要) 法人番号	1 :			△ 4 986 675	△ 142 369 288	11 618 206	125 764 407		
o 翌年度繰越収支差額 1 845 366 604 法人番号	m			1 850 353 369					
【 0 笠平及棘烙収又左領						事業団使用欄 (記入不要)			
	0			1 845 366 694		法人番号			

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

内 基 本 財 産 4,877,180,002円

運 用 財 産 1,453,050,274円

(収益事業用財産 0円)

3. 正味財産 ____4,909,982,671 円

◎ 資産内訳

1. 基本財産

(1) 土 地

	種	別		所在・地番	面	積	評「	五 額	備	考
校	舎 敷 地 岡山市北区		岡山市北区	2 112 12 m²		1, 159, 803, 394 円				
12	舎	放	地	岩田町3番112他	3, 112. 12 m ²		1, 159, 60	5, 594 □		
運	動場	昜 用	地							
寄	宿台	舎 敷	地	岡山市北区 岩井宮裏 1798 番 他	22, 27	77. 34 m²	162, 09	0,000円		
	言	计			25, 38	39. 46 m²	1, 321, 89	3, 394 円		

(2) 校 舎

種 別	所在・地番	構造	面積	評 価 額	備考
校舎	岡山市北区岩田町	鉄骨造陸屋根8階建	13, 351. 68 m²	9 014 469 417 III	
校舎	3番22号他	他	15, 551. 06 111	2,014,462,417 円	
体育館					
寄宿舎	岡山市北区	鉄筋コンクリート造	13, 726. 95 m²	241, 524, 506 円	
前伯古	岩井宮裏1番 他	陸屋根5階建他	15, 720. 95 III	241, 524, 500	
計			27, 078. 63 m ²	2, 255, 986, 923 円	

(3) 校具及び教具等

種 別	名 称	点数、冊数	評 価 額	備考
校 具・ 教 具 (岡山ビジネスカレッジ)	冷凍庫(製菓) 他	245	111, 482, 046 円	
(岡山ビューティモード)	印刷機 他	58	15, 112, 843 円	
図 書 (岡山ビジネスカレッジ)	「解剖生理学を 面白く学ぶ」他	2156	4, 828, 435 円	
(岡山ビューティモード)	「衛生法規」他	277	597, 844 円	
その他備品(岡山ビジネスカレッジ)	耐火金庫 他	43	17, 519, 474 円	
(岡山ビューティモード)	ブラインド工事 他	5	1, 046, 799 円	
計		2784	150, 587, 441 円	

(4) その他基本財産

	種		別		証券番号	額面金額	備	考
建	設	仮	勘	定		153, 537, 100 円		
株				式		994, 456, 300 円		
電	話	加	入	権		708, 484 円		
預		託		金		10, 360 円		
		計				1, 148, 712, 244 円		

基本財産計 金4,877,180,002円((1)+(2)+(3)+(4))

2. 運用財産

(1) 現金預金

	種	別		預金額	銀行等名	備	考
普	通	預	金	62, 045, 355 円	中国銀行		
定	期	預	金				
現			金	11, 573, 007 円			
	計	+		73, 618, 362 円			

(注) 証明書は銀行等の残高証明書

(2) その他運用財産

1, 379, 431, 912 円

運用財産計

金 1, 453, 050, 274 円 ((1)+(2))

◎ 負債内訳

(1) 固定負債

債務の種別	金	額	債務の相手方	備	考
長期借入金	650, 000	0,000円			
学 校 債					
退職給与引当	1,830), 802 円			
計	651, 830), 802 円			

(2) 流動負債

債	務の種	訠	金	額	債務の	相手方		備	考
短其	明借フ	人金		0円					
未	払	金	1, 601	1,100円	税務署	他	消費税	他	
前	受	金	720, 856	6,400円	新入生、	在校生	翌会計年	F度学納金他	
預	ŋ	金	45, 959	9, 303 円	新入生、	在校生	次年度	校友会費、寮費、	入寮保証金他
	計		768, 416	6,803 円					

負 債 計 金1,420,247,605円((1)+(2))

令和3年度業務報告

I. 学校の概要

1. 学生数 (2021年4月1日現在)

学 校 名	学年	令和2年度	令和3年度	増 減
	1年	324名	359名	35 名
 岡山ビジネスカレッジ	2年	292 名	268 名	▲24 名
岡田にン本へのレッシ	3年	5名	5名	0 名
	計	620名	632 名	12 名
	1年	121名	158名	37 名
岡山ビューティモード	2年	88名	103名	15 名
	計	209名	261 名	52 名
	総計	829 名	893 名	64 名

[※]岡山ビジネスカレッジ1年生のうち留学生(4月生)が入国予定だったが、コロナの 影響のため入国がずれ込んだ。その後、10月生入学と併せて入国待ちしていたが、 最終的に10月生も入国できなかったので、令和4年度の入学に全員移行した。

2. 学科の設置

令和3年度の学則設置学科は下記のとおりである。

【岡山ビジネスカレッジ】

課程	学科		年限	定員	学級	総定員	備考
	医療事務学科		2年	60名	2	120名	昼間(男女)
	診療情報管理士科		1年	20名	1	20名	昼間(男女)
	ファッション学科		2年	50名	2	100名	昼間 (男女)
商業実務 専門課程	ファッションアドバンス科		1年	20名	1	20名	昼間(男女)
	ブライダル学科		2年	40名	1	80名	昼間(女子)
	ビジネス・コミュニケーション学科	科	2年	40名	1	80名	昼間 (男女)
	アニメ・イラスト学科		2年	30名	1	60名	昼間 (男女)
	愛犬美容・看護学科		2年	40名	1	80名	昼間 (男女)
文化教養	国際文化学科		2年	20名	1	40名	昼間 (男女)
専門課程	10月 日本語学科	生	1.5 年	60名	3	120名	昼間 (男女)
	4月	生	2年	80名	4	160名	昼間(男女)
衛生 専門課程	パティシエ学科		2年	30名	1	60名	昼間(男女)

3. 学科・コース別学生状況

令和3年度 学科・コース別学生状況(2021年4月1日現在)

【岡山ビジネスカレッジ】

※	() 内	け前年	度実績
Z.\	(/ P1	V = HIII = -	

	1		年	2		年	3		年		合	章	+
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女		計
医療事務	6	53	59	1	32	33	_	_	_	7	85	92	(53)
診療情報管理士	1	_	_	1	_	_	1	4	5	1	4	5	(11)
ファッション	7	34	41	3	22	25		_	_	10	56	66	(61)
ブライダル		30	30		27	27		_	_	_	57	57	(57)
ビジネス・コミュニケーション	8	12	20	_	_	_	_	_	_	8	12	20	
営業スペシャリスト	_	_	_	5	4	9	_	_	_	5	4	9	(17)
英語コミュニケーション	_	_	_	0	5	5	_	_	_	0	5	5	(19)
アニメ・イラスト/CG・Web・アニメ	10	23	33	7	10	17	_	_	_	17	33	50	(35)
愛犬美容・看護	1	75	76	2	39	41	_	_	_	3	114	117	(76)
パティシエ	2	24	26	1	29	30	_	_	_	3	53	56	(48)
和食調理	8	2	10	_	_		—	—		8	2	10	(9)
介護福祉	1	10	11	1	7	8	_	_	_	2	17	19	(23)
国際文化特別進学	5	19	24	3	1	4	_	_	_	8	20	28	(20)
日本語進学(2年)	8	21	29	0	0	0	_	_	_	8	21	29	(132)
日本語進学 (1.5年)	0	0	0	41	28	69	_	_	_	41	28	69	(59)
合 計	56	303	359	64	204	268	1	4	5	121	511	632	(620)

【岡山ビューティモード】

× (´)	内は前年度実績
•^• (,	

	1		1 年		2 年		3	合 計			+	
	男	女	計	男	女	計	_		男	女		計
ヘアビューティ	35	62	97	21	48	69	_		56	110	166	(129)
トータルビューティ	_	61	61	_	34	34	_		_	95	95	(80)
合 計	35	123	158	21	82	103	_		56	205	261	(209)

※()内は前年度実績

	1 年		2	2 年		3 年		合計					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女		計
総 合 計	91	426	517	85	286	371	1	4	5	177	716	893	(829)

Ⅱ. 就職・募集状況について

1. 就職状況について

(1) 内定状況(2022年3月31日)

【岡山ビジネスカレッジ】

学科名	希望者数	内定者数	内定率
診療情報管理士	4	4	100.0%
医療事務	21	21	100.0%
ファッション	13	13	100.0%
ブライダル	25	25	100.0%
営業スペシャリスト	9	9	100.0%
CG・Web・アニメ	13	13	100.0%
英語コミュニケーション	5	5	100.0%
愛犬美容・看護	37	36	97.0%
パティシエ	21	20	95. 2%
和食調理	8	8	100.0%
介護福祉	7	7	100.0%
合 計	163	161	98.7%
(前年度)	160	142	88.8%

【岡山ビューティモード】

学科名	希望者数	内定者数	内定率
ヘアビューティ	62	62	100.0%
トータルビューティ	32	29	90.6%
合 計	94	91	96.8%
(前年度)	84	77	91.7%

(2) 地域別求人事業所数 (2022年3月31日現在)

₩ \\ \(\overline{\sqrt{2}}\)	会和2年度	会和3年度	昨年比索
	17年4十尺	11/11/10 干/文	中十九十
岡山・倉敷	283	260	91.9%
県内他	80	74	92.5%
中国地区	107	115	107.4%
四国地区	49	56	114.2%
その他	896	943	105.2%
合 計	1, 415	1, 448	102.3%

(3) 職種別求人数(2022年3月31日現在)

職種	令和2年度	令和3年度	昨年比率
営業・販売	45	57	121.3%
事務・総合職	42	57	135.7%
医療	97	121	124.7%
ファッション	45	30	66.6%
ブライダル	78	53	67.9%
CG・Web・アニメ	40	44	110.0%
国際・語学	7	1	14. 2%
動物看護・トリマー	126	124	98.4%
製菓	49	53	108.1%
調理	89	98	110.1%
介護施設	107	109	101.8%
美容	495	539	108.8%
メイク・エステ・ネイル	127	113	88.9%
合 計	1, 347	1, 399	103.8%

2. 募集状況について

(1) オープンキャンパス来校状況 ※ () 内は前年度実績

	来校者 ※延べ
岡山ビジネスカレッジ (OBC)	1,648 (1,571)
岡山ビューティモード (OBM)	940 (833)
学園合計	2,588 (2,404)

※来校者数は OBC で前年比 105%、OBM で前年比 113%、学園合計では前年比 108%という結果となった。

(2) 学生募集状況について ※ () 内は前年度実績

	A O	指定校	推薦	一般	合 計 (専門課程)	留学生 対象学科	総合計
志願者数	268	148	17	92	525	96	621
	(242)	(132)	(30)	(74)	(478)	(58)	(536)
入学者数	262	148	17	65	492	91	583
	(238)	(132)	(30)	(62)	(462)	(53)	(515)

※専門課程の志願者数は前年比 110%、入学者数は前年比 106%、留学生対象学科の志願者数は前年比 166%、入学者数は前年比 172%という結果となった。学園全体では志願者数が前年比 116%、入学予定者数が前年比 113%という結果となった。

コロナ禍2年目となる昨年度はウィズコロナ時代となり、オンライン型だけでなく、来校型のオープンキャンパスも数多く実施できた。その結果、各種プロモーション活動によって、高校生達の行動が促進され、来校者が増加したことが出願者増加の要因と考えられる。またコロナの影響で県外流出者が減少し、地元志向が強くなった事も増加要因のひとつだと思われる。

Ⅲ. 留学生募集について

- ①水際対策が継続され、留学生が入国できない状況が続く中にあって、令和3年度の募集は学生の留学意欲の低下などにより困難な状況となったが、令和3年10月生16名、令和4年4月生17名を獲得することができた。
- ②広島県にある廃校を余儀なくされた日本語学校より留学生の受入依頼があり、中国、ネパール、インドネシア国籍の留学生12名を受け入れた。
- ③令和 4 年 3 月から実施された水際対策の新たな措置により、令和 2 年以降の待機学生を含む 72 名を令和 4 年度 4 月生として迎え入れることができた。

監査結果報告書

私達は学校法人貝畑学園の令和3年度決算を、令和3年度事業報告ならびに 事業活動収支計算書および貸借対照表について監査を行った結果、これらの計算書 には、学校法人貝畑学園の令和3年度の経営状況ならびに令和4年3月31日現在 の財政状況を適正かつ妥当に表示しているものと認めます。

令和4年5月/3日

学校法人貝畑学園

理事長 貝畑雅二殿